

学校推薦型選抜（公募）Ⅱ期 国語「基礎学力調査」

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

教育社会学者の広田照幸は、『日本人のしつけは衰退したか』において、しつけ衰退説を検討している。その結果、「昔はしつけがしっかりしていた」とはいえないとしている。かつてのしつけは地方間・世代間の格差が大きく、労働のしつけ以外は「ゆるゆる」の状態であり、レイギ(ア)作法も一部の階層に限られていた。（あ）、「しつけが衰退した」という不安が大きくなるのは、現代に近くなるほど、家族が熱心に教育するようになり、すこしのミスも許されないと思い込んでしまうからである、という。（い）現在の教育方針として存在する児童中心主義的なイデオロギーには、「子どもを自由にさせた」と「しっかり教育しなければならない」というジレンマがある。そのため、さらに不安がかきたえられる。しかも、新しいメディアが現れて子どもの情報環境をコントロールしにくくなる。その結果、教育に熱心になればなるほど子どもへの不安が高まり、しつけが衰退した⁽¹⁾と思えてくるというわけだ。

さらに社会学者の森真一はこうした議論をふまえつつ、現代社会においてはマナーに対する期待の違い、すなわち個人的・社会的な葛藤があること⁽²⁾によって諍いさかいがおこることを「マナー神経症」の時代と述べている。そして、マナーが悪化したとも、していないともいえないが、若者のふるまいに対する大人のまなざしが厳しくなっているという。「マナー神経症」という表現からわかるように、マナーそのものが悪化したというよりも、マナーに対するまなざしが厳しくなったこと⁽²⁾によって、より細かいことがいちいち気になってくる様子がわかる。

(3) こうした議論を踏まえると、鉄道に關しても、規範そのものの変化というよりも、規範に対する期待水準が高度化している点が重要だろう。鉄道の快適性が上がったにもかかわらず、利用者の不快感が完全に消えることがないのも、快適性に対する期待の水準が高まっているからではないだろうか。そして、それがシヨヨ(1)の前提となることで、周囲の小さな違和感に対してさらにセンシティブになる。次章以降詳しく述べるように、「劣化言説」はマナー改善の運動や実践と強く結びついており、そうであるがゆえにくりかえされてきた。しかも、マナーが実際に整備され、マナーに対する期待値が上がっていきばいくほど、些細な違和やケイビ(2)な逸脱に対しての寛容度が下がる。そうすると、かつて気にならなかつたことまで気になりはじめ、「劣化した」という感覚 (Sense) が強まってしまふ。それは乗客たちのイライラやムシヤクシヤの要因にもなるだろう。そして、さらなるマナー改善がスイシン(3)される。規範に対する人びとの高感度センサー (Sensor) を通じたフィードバック・ループが、メディアを介して発生しているのではないか、というのが本書の見立てである。(う)、マナーの感度が良ければ良いほど、乗客たちの怒りの感情がちよつとしたことでも刺激されるといふ逆説である。

(田中大介『電車で怒られた! —「社会の縮図」としての鉄道マナー史』光文社より。文中省略あり。)

〔問一〕 傍線——部(ア)～(エ)の漢字を、次の①～⑤の中から一つずつ選びなさい。

(ア)	レイギ	①	犧	②	儀	③	疑	④	義	⑤	議
(イ)	シヨヨ	①	諸	②	処	③	初	④	所	⑤	署
(ウ)	ケイビ	①	微	②	備	③	美	④	否	⑤	敏
(エ)	スイシン	①	睡	②	遂	③	炊	④	推	⑤	粹

〔問二〕 空欄（あ）～（う）に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑧の中から一つずつ選びなさい。

①	あるいは	②	とくに	③	にもかかわらず	④	ただし
⑤	なぜなら	⑥	なお	⑦	つまり	⑧	ところで

〔問三〕 傍線——部(1)「しつけが衰退したと思えてくる」とあるが、それはなぜか。もっともふさわしいものを、次の

①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① しつけがしっかりしていた昔の親と比べてしまうから。
- ② 児童中心主義的なイデオロギーが親のしつけを抑制するから。
- ③ 親のちょっとしたミスを世間が見過ごさないから。
- ④ 新しいメディアが教育の衰退を叫んでいるから。
- ⑤ 教育に対する親の真剣さが増しているから。

〔問四〕 傍線——部(2)「いちいち」の言い換えとしてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 少し
- ② ときどき
- ③ 次第に
- ④ もれなく
- ⑤ すこぶる

〔問五〕 傍線——部(3)「こうした議論」から導き出される内容としてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から

一つ選びなさい。

- ① しつけやマナーが悪化しているとは言えないが、それらへの期待値は上がっている。
- ② しつけやマナーは悪化しておらず、むしろ改善に向かっている。
- ③ 昔も今も、現代の日本人は細かいことを気にしすぎる傾向にある。
- ④ しつけやマナーが悪化しているとは言えないが、それらを固定的に考えるのはよくない。
- ⑤ 「マナー神経症」の大人が増えることで、若者たちが敵視されている。

〔問六〕 傍線——部(4)「フィードバック・ループ」の内容としてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 鉄道の快適性が下がることでマナーへの期待値が上昇し、その結果、「劣化した」という感覚を生み出す。
- ② 人びとの「劣化した」という感覚が強まることで、逆説的に鉄道の快適性に対する期待水準は下降していく。
- ③ 快適性に対する期待水準の上昇は、人びとの感度を高めることによって、期待水準のさらなる上昇に帰結し、より「劣化した」という感覚を生み出す。
- ④ 鉄道の快適性に対する不満がマナー改善の運動と結びつくことで、期待通りの快適性を得ることが可能となる。
- ⑤ マナーが整備されることで快適性に対する人びとの感度が刺激され、結果として利用者の不快感の軽減につながる。

〔問七〕 本文の主旨としてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 鉄道の快適性に対する期待水準には終わりががないため、どこかで諦めることが必要である。
- ② 鉄道の快適性に対する期待水準の高度化は、鉄道利用者の不満を生み出す原因であり、対処しなければならない。
- ③ 鉄道に関するマナー改善は、快適な車内環境を過ごすために必須であり、人びとが待望している。
- ④ 鉄道の快適性に対する期待水準の高まりが、結局のところ、人びとの不快感を生み出している。
- ⑤ 鉄道の快適性に対する期待水準の上昇は、鉄道の快適性の上昇をもたらす正の効果がある。

【二】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

睡眠の「質」への意志は、睡眠の可視化・数値化への意志と結びつく。睡眠の質を問題にするかぎり、現状の睡眠の質にどのような問題があり、どうすれば質が高まるのか、あるいは質向上のためにとられた対策がいかにキヨクしたのかを、具体的な数値やグラフとして示す必要があるからである。つまり「質」への意志は、やや A なことに、その質自体の量的把握ないしは量化への意志をとまなう。以前の「安眠法」にあつては、スムーズな入眠と熟睡の実現に向けて、環境面・身体面・心理面の条件を整えることに関心の焦点が向けられていた。そこでは、いわば睡眠の「B」にのみフォーカスしているのであつて、睡眠そのものは不可視であり、ブラックボックスであつた。ところがいまや、睡眠状態そのものを可視化しようとする動きが出てきており、それを実現するのが各種のスリープテック、C 生体センシング技術を活用して睡眠状態をモニタリングし、計測データをもとに AI などを利用してスコア化や睡眠パターンの解析をおこなう、睡眠の質改善に向けたサポーターやアドバイスを提供する機器やシステムである。

ウェアラブル端末や寝具一体型の機器、そしてスマートフォンアプリなどが、睡眠時の体動（寝返りなどの身体の動き）、呼吸、心拍数、いびき音、体温、脳波、等々の生体情報をケンシユツクし、記録し、データを解析し、フィードバックをもたらす。D 高品質マットレスを販売するある企業のアプリは、「3種のアラームで、快適な寝起きをサポーター」、「睡眠計測 & 分析で、睡眠を見える化」、「最適な睡眠サイクルをサポーター」という三つの特長をうたっている。一点目の「快適アラーム」は、「眠りの浅いタイミングで目覚めを促し」てくれるという。二点目の睡眠の「見える化」としては、「就床時刻、起床時刻、睡眠時間に加えて、寝つき・睡眠の深さ・睡眠途中での目覚め等、より良い睡眠に向けたシビョウウで分析を行う」という。そして三点目としては、「睡眠習慣の分析から課題の設定をサポーターし、規則正しい睡眠習慣の実現をサポート」するという。

象徴的なことに、このアプリの紹介の冒頭では、「明日のパフォーマンスを最大化しませんか？」という問いかけがなされ

ている。そのうえで「明日のパフォーマンスを最大化する為に……」として、「眠りの質をデータ化し、日々の睡眠状態を計測・管理することで、眠りの質の改善をサポートします」という。ここでは、まさに「パフォーマンスの最大化（を達成するには）↓最高の睡眠（をいかに達成するか）」が「問題―解決」のフレーム⁽²⁾となっており、そのもとで可視化・数値化への意志がスリープテックとケッタク⁽¹⁾し、睡眠状態のモニタリングの普及を後押⁽³⁾していることがわかる。

（近森高明・右田裕規編『夜更かしの社会史―安眠と不眠の日本近現代』吉川弘文館より。文中省略・変更あり。）

〔問一〕 傍線——部(ア)～(エ)にあてはまる漢字を含む熟語を、次の①～⑤の中から一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|
| (ア) | キヨ | ① | 預金 | ② | 余暇 | ③ | 与党 | ④ | 名誉 | ⑤ | 猶予 |
| (イ) | ケンシユツ | ① | 探検 | ② | 試験 | ③ | 剣道 | ④ | 陰悪 | ⑤ | 儉約 |
| (ウ) | シヒヨウ | ① | 伝票 | ② | 不評 | ③ | 表示 | ④ | 標識 | ⑤ | 漂白 |
| (エ) | ケツタク | ① | 選択 | ② | 委託 | ③ | 食卓 | ④ | 沢山 | ⑤ | 宅配 |

〔問二〕 空欄 A に入るもつともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|-------|---|------|---|------|---|------|
| A | ① | 逆説的 | ② | 偶発的 | ③ | 必然的 | ④ | 恣意的 | ⑤ | 主観的 |
| B | ① | 弊害 | ② | 断片 | ③ | 核心 | ④ | 周辺 | ⑤ | 役割 |
| C | ① | すなわち | ② | もしくは | ③ | ただし | ④ | というも | ⑤ | そして |
| D | ① | たとえば | ② | このように | ③ | もしくは | ④ | しかも | ⑤ | ところが |

〔問三〕 傍線——部(1)「機器やシステム」の特徴としてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① ブラックボックスであった睡眠状態を可視化する。
- ② スムーズな入眠と熟睡を直接的に促す効果がある。
- ③ 社会全体の平均的な睡眠パターンを数値化する。
- ④ さまざまな技術を駆使し、身体面や心理面等の条件を整備する。
- ⑤ スリープテックと呼ばれ、その特長は三つのうちのどれかである。

〔問四〕 傍線——部(2)「フレーム」の言い換えとしてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 骨組
- ② 形式
- ③ 目的
- ④ 実態
- ⑤ 本質

〔問五〕 傍線——部(3)「後押ししている」の主語を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 最大化が
- ② 睡眠が
- ③ 意志が
- ④ スリープテックが
- ⑤ 普及が

〔問六〕

本文中に登場する企業のアプリの説明としてふさわしくないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 個人の睡眠の質向上を目指した仕様となっている。
- ② 翌日のパフォーマンスを最大化することを宣伝文句にしている。
- ③ 睡眠状態のモニタリングに必要な各種機能を備えている。
- ④ 睡眠状態の可視化だけに特化したサービスとなっている。
- ⑤ 睡眠状態の可視化をサポートするスリープテックの一種である。

【解答例】

入試年度 : 2026
入試種別 : 学校推薦型選抜(公募)
II期
科目 : 基礎学力調査

〈国語〉

問No.	解答番号
1	2
2	4
3	1
4	4
5	3
6	2
7	7
8	5
9	4
10	1
11	3
12	4
13	3
14	1
15	4
16	2
17	1
18	4
19	1
20	1
21	1
22	1
23	3
24	4